

いつもお世話になりありがとうございます。世界中で大ヒットを記録したハリウッド版の『GODZILLA (ゴジラ)』ですが、すでに続編が決定しておなじみの「モスラ」「ラドン」「キングギドラ」の三大怪獣も登場するそうです。ゴジラの誕生は、さかのぼること60年前の1954年。今年めでたく還暦を迎えたゴジラに赤いチャンチャンコは似合うでしょうか。

## 痛快! えだまめ君

画: ぼりひろみ



## 知っどこ! 「税務のマメ知識」

### 【生まれ故郷を応援することもできます!】

平成20年にはじまった「ふるさと納税」ですが、当初に比べて特産品などの特典が充実してきたこともあり注目度が高まっているようです。そこでもう一度、どのような制度なのかを見てみましょう。まずはじめに、ふるさと納税には「納税」という言葉がありますが、実際には都道府県や市区町村に対する寄附になります。また、寄附をする先の「ふるさと」に定義はなく、お世話になったところや応援したいところなど、自由に寄附をする都道府県や市区町村を選ぶことができます。寄附をした場合、寄附額のうち2000円を超える部分について一定限度額まで原則として全額が、所得税と住民税から控除されます。なお、一定限度額は個々の条件により異なりますが、住民税の10%程度がひとつの目安となります。手順は、まず希望する都道府県や市区町村へ寄附を行います。そして、寄附を行った年の翌年に確定申告をすることで、寄附額に応じて所得税と住民税から控除されるという流れになります。ふるさと納税のメリットは、生まれ故郷など希望する都道府県や市区町村に寄附をして応援できることや、寄附額に応じた特産品や優待券などの特典があることでしょうか。一方のデメリットには、所得税や住民税の軽減を受けるためには確定申告が必要なことや、最低でも2000円は自己負担となることなどが挙げられます。



副所長

たなべしげお

田邊繁雄の「税務の豆知識」



### 平成26年度税制改正

今回は、平成26年3月31日付で公布された「所得税法等の一部を改正する法律」の内、譲渡所得の主な改正の概要についてご紹介します。譲渡所得とは、商品（棚卸資産）以外の資産で、一般的に、土地・建物、株式、ゴルフ会員権等の資産を譲渡することによって生ずる所得をいいます。

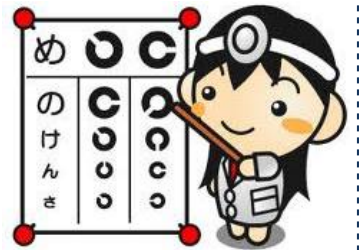
#### ゴルフ会員権等の譲渡損失の損益通算不可

主として趣味、娯楽、保養又は鑑賞の目的で所有する不動産以外の資産（ゴルフ会員権等）を売却して生じた譲渡損失（赤字）については、給与所得などの他の所得と損益通算ができないこととされました【増税】。この改正は平成26年4月1日以降の資産の譲渡から適用されます。

#### ●「損益通算」?

各種所得金額の計算上発生した一定の損失（赤字）についてのみを、他の一定の各種所得金額から控除（相殺）すること・・・をいいます。・・・次号につづく

## 社員のひとこと日記



先月『結膜炎』になり、10日間ほど眼鏡生活でした。日頃はコンタクトレンズなので、とても不自由な生活を送りました。

目って本当に大切ですよね～。眼科で目薬を処方され、何とか完治！ その時、「去年もこの時期でしたね」と言われ・・・感じていなかったけれど、夏の疲れが出たのでしょうか？ また、「ドライアイ」でもあり、こまめに目薬を差していなかったからかなとも思いました。ドライアイは、エアコンの使用やパソコン・スマホの使用、コンタクトレンズの装着者の増加で2,200万人の患者がいるそうです。涙の量が不足しているので、キチンとしたまばたきを心掛けるようになった今日この頃です。

仕事上パソコン作業は避けられないので、休憩を取りながら上手に目を休ませてあげたいと思います。たまには遠くの景色を見ることにします。同じ姿勢で作業をしても肩が凝ったりするので、ストレッチなども取りいれながら解消していきたいです。

秋となり体を動かすのにいい季節です。休日は運動がてら犬の散歩プラスウォーキングをしたり、ドライブなどでリフレッシュしていこうと思います。

中村 和枝

## 365日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント：【社長の人柄を磨くために九思あり】

商売がうまくいっているケースを見ると、結局は社長の人柄がものをいうのだろうと考えさせられることが多々あります。「100万分の1グラム」という世界最小の歯車を生み出して、一躍脚光を浴びた樹研工業の松



浦元男社長は、地元の暴走族などを社員として受け入れてきたことでも知られています。創業以来、人の採用は先着順。学歴も国籍も性別も問わず、履歴書も見なければ面接も試験もなし。「誰もが無限の可能性を秘めた存在」が松浦社長のモットーで、その背景には「人は本来“善い生き物”」という前向きな姿勢で人を信用しようとする気持ちがあるようです。成果主義や合理主義とは正反対の松浦流経営手法を、「そんな精神論は聞き飽きた」と思う方もいるかもしれません。松浦

社長自身も最初は「こいつらで大丈夫か？」と疑心暗鬼だったそうです。しかし、入社したばかりの社員には工場徹底的に基本を叩き込み、世界に通用する技術者に育て上げる仕組みを整え、何年もかけて人材を育成した結果が「世界最小の歯車」につながりました。前向きな姿勢で人を信じる気持ちがあれば社員は期待以上の成果を出す。この信念は、そのまま松浦社長の人柄に通じているといえるでしょう。リーダー（君子）の資質について多くの言葉を残している孔子は、『論語』の中で「君子に九思あり」と説いています。孔子自身が立派なリーダーでありながらも、常にこの「九思」をもって自らを磨いていたのです。

1. 物事の本質を明確に見ること
2. 人の話はちゃんと聞くこと
3. 穏やかな表情を保つこと
4. 謙虚にふるまうこと
5. 言行一致で誠実に話すこと
6. 仕事は慎重かつ尊敬の念を持って行うこと
7. 疑問があったら質問すること
8. 怒るときはしこりが残らぬようにすること
9. うまい話にはのらぬこと

社長の人柄は多かれ少なかれ商売に影響を与えるようです。だとすれば、九思の実践は容易ではありませんが、自分を成長させる糧として、ひいては商売を成功させる策のひとつとして先人の教えを心に刻んでおきたいものです。

